

B304		日本音楽史	
英名科目名	History of Japanese Traditional Music I		
大学名	京都市立芸術大学		
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345		
担当教員	田鍬 智志(日本伝統音楽研究センター 准教授)		
開講期間	2021年04月12日(月)～2021年07月19日(月) 3講時 13時00分～14時30分(毎週月曜日)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	月曜日 3講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	50		
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	5
試験・評価方法	講義への参加度・小レポート・テストを総合的に評価する。授業期間内に日本伝統芸能のイベント・演奏会や祭礼法会の音楽・芸能の鑑賞・調査レポートを課す場合がある。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	入学金：28,200円 授業料：科 28,800円 聴 28,800円		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業目標】 日本音楽の理論・日本古代中世の音楽・こんにちの民間芸能の伝承などについて学び、関心と理解を深める。</p> <p>【授業概要】 本講義では、まず日本音楽各ジャンルに共通する音階・リズム・記譜法などを俯瞰し、そして古代を代表するジャンル雅楽・声明等を中心にのべる。一方、こんにち民間にうけつがれている芸能・音楽の伝承変化のしかたや宗教的意義、また古今通じて日本人に愛され続けてきた楽器 箏についてもふれる。</p> <p>【履修上の注意】 さまざまな視聴覚資料鑑賞を通して日本音楽に対する理解を深める。またゲスト講師を招いての楽器試奏、歌唱等のワークショップも行う予定。</p>			
講義スケジュール			
第1回 日本音楽概観 第2回 日本音楽の音階・リズムその 1 第3回 日本音楽の音階・リズムその 2 第4回 日本音楽の楽器 第5回 民間芸能の世界その 1：日本人の死生観と音楽・芸能 第6回 民間芸能の世界その 2：寺院・神社に伝わる音楽・芸能 第7回 雅楽その 1：楽器と記譜法 第8回 雅楽その 2：管絃・舞楽 第9回 雅楽その 3：雅楽の音楽様式いとむかし・後世におこった音楽への影響 第10回 箏の世界その 1：楽器の歴史・いろいろな記譜法と奏法 第11回 箏の世界その 2：今日における創作活動 第12回 声明その 1：声明とは 第13回 声明その 2：各宗派のさまざまな声明 第14回 授業内試験 第15回 まとめ			
教科書	『日本音楽との出会い 日本音楽の歴史と理論』 (2,200円) 東京堂出版/月溪恒子		
参考書	授業毎に配布する。		